

第 1 回大相模地区まちづくり会議の記録

会議名	第 1 回大相模地区まちづくり会議
開催日時	令和元年 7 月 31 日 (水) 19 時 30 分～21 時 30 分
参加者数	17 人
事務局	都市整備部：井出部長 政策課：濱野副課長、角田主幹、荒井主事 都市計画課：北村副課長、佐田主幹 市民活動支援課：栗田主事 大相模地区センター・公民館：松崎所長 ランドブレイン：稲葉氏、中原氏
議事	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 自己紹介</p> <p>4 議題</p> <p>(1) 地区まちづくり会議について (事務局より説明)</p> <p>(2) 会長・副会長の選出について</p> <p>(3) 第 4 次越谷市総合振興計画の概要及び進捗状況について (事務局より説明)</p> <p>(4) 越谷市都市計画マスタープランの概要及び進捗状況について (事務局より説明)</p> <p>(5) 地区まちづくり会議提言書の進捗状況について (事務局より説明)</p> <p>(6) 越谷市及び地区の現状について (ランドブレインより説明)</p> <p>(7) その他</p> <p>5 閉会</p>
質疑応答等	<p>(1) 地区まちづくり会議について</p> <p>質疑：なし</p> <p>回答：なし</p> <p>(2) 会長・副会長の選出について</p> <p>質疑：なし</p> <p>回答：なし</p> <p>(3) 第 4 次越谷市総合振興計画の概要及び進捗状況について</p> <p>質疑：自治会加入世帯数の割合を指標としているが、令和 2 年度はプラスになるということ認識していいのか。</p> <p>回答：目標値として設定している。最新値は、減少しているため、目標を達成することは、厳しい現状ではあるが、今後も目標として取り組んでいきたい。</p> <p>(4) 越谷市都市計画マスタープランの概要及び進捗状況について</p> <p>質疑：施策 2 について、一部地中化されているが、市が行ったのか。また、施策 10 について、なぜ、調査検討と着手が繰り返されたのか。</p>

回答：施策2については、URによる土地区画整理事業で行った。施策10について、一部、草加市との調整が必要な箇所があったため、調査検討の後に着手という流れになった。

質疑：施策13について、小学校の耐震化が完了しているのであれば周知していく必要がある。

回答：PRの方法について検討していく。

(5) 地区まちづくり会議提言書の進捗状況について

質疑：何が実施されたのか、実施中なのか具体的な内容を知りたい。

回答：次回までに、検討して頂ける資料を準備する。

(6) 越谷市及び地区の現状について

質疑：なし

回答：なし

(7) その他

質疑：なし

回答：なし

第2回大相模地区まちづくり会議の記録

会議名	第2回大相模地区まちづくり会議
開催日時	令和元年8月20日(火) 19時30分～21時
参加者数	14人
事務局	政策課：濱野副課長、荒井主事 都市計画課：北村副課長、佐田主幹 市民活動支援課：森下主事 大相模地区センター・公民館：松崎所長 ランドブレイン：石村氏、中原氏
議事	1 開会 2 あいさつ 3 大相模地区まちづくり会議 今後の進め方について 4 グループワーク 「地区の現状と将来のまちづくりについて」 ① 地区の強みと弱みについて ② 将来のまちづくりの目標について 5 その他 6 閉会
質疑応答	質疑：ここで出た意見はどのように計画書に掲載されるのか。 回答：第5次総合振興計画も第4次と同様に地区ごとの計画として掲載される。

■ワークショップ「地区の現状と将来のまちづくりについて」

≪A グループの意見≫目標①地区住民が一体となり、活発に交流できる場や組織づくり

① 地区の強みと弱みについて

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
活動連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりフェスタ開催による交流 ・大相撲まつりの開催による、地域住民の交流が図られている ・こいのぼりフェスタの開催による交流の場 ・親だけでなく家族で PTA 活動に参加してもらっている ・夏祭りの開催 ・スポーツ各種目の（中央大会における）盛り上がり ・3校 PTA での交流、親父の会イベント ・3校合同コンサート開催 ・三校サマーコンサートの開催による子どもと地域の交流が図られている
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会に加入していない方に情報が伝わらない（いろいろなイベント） ・地区センターで出来る事を周知してもっと活用できるようにする 	
若者の参加偏り	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会によって活発度が偏る ・自治会によって年齢が偏る ・中間年代の人の参加が少ない ・大相模地区への所属感が希薄 ・自治会内では高齢化が進み、組織率の低下や行事への参加が難しい ・高齢者と若者との交流が希薄 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔からいる方、新しくきた方がいてバランスが良い ・若者の交流、自治会での親睦が増えてきた
新旧の地区のつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・レイクタウンとのつながり ・レイクタウン地区の自治会の成立 ・学区と地区が違うため連携がない 	
公園自然	<ul style="list-style-type: none"> ・桜並木がきれいだがあまり知られていないため、もっと沢山の人の見てもらいたい ・10年前に比べ自然が減っている ・飛来する鳥の種類や生息数が減ってきている 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜も意外と多い ・公園が多い ・子育て世代が多いので交流の場が多く子育てしやすい ・自然が多く子供がのびのび走り周れる場がある

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
欄外	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンに行くまでの方法が無い方も多い ・子供サロンのように小さなお子さんのいる母親同士の交流の場があると良い ・子どもに対するサポートがうすい。子ども 110 番の見守りはあるが、子どもたちとの会話は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会が自治会といろいろなイベント（もちつき、いちごがりなど）をやっている ・ふれあいサロン開催

■ワークショップ「地区の現状と将来のまちづくりについて」

≪A グループの意見≫目標②快適に暮らせる安全・安心な生活環境づくり

② 地区の強みと弱みについて

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
災害	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に大規模な公園が無いため、災害時の避難場所が無い ・災害に対する考え方が弱い ・レイクタウンは、新しく整備され、多分大災害に強いかと思うが、古い前からあるところはどうかかなと思います ・大雨で冠水し避難所（学校）に行けない ・防災訓練の参加者が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練を自治会で実施している
防犯・犯罪	<ul style="list-style-type: none"> ・車の盗難などの犯罪の増加 ・自動車防犯プレートをつけている人が少ない ・防犯カメラが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども 110 番など見守りしていただきとてもありがたい ・子ども 110 番のカンバン多い ・通学路立哨当番 ・青少年パトロール実施 ・子どもの通学路にボランティアの人がいるので安心 ・小学生通学時安全委員さんが立っている ・凶悪な犯罪は少ない
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・右折がなかなか出来ない ・流通団地がありトラックが多い、車の通行量が多い ・道幅が狭い ・朝、夕の交通量が多い ・用水に水がある時期子供がのぞき込みキケン ・小学校帰宅時、親の送迎による交通渋滞が学校周辺の道路で起こる ・街灯が少ない、暗いラベンダ公園→スポット公園 ・下水の整備が遅れている ・レイクタウンの渋滞の抜け道になっていてあぶない ・レイクタウンの渋滞 ・吉川橋の工事、道路がどのようになるのか ・通学路にイオンレイクタウン駐車場の出入りキケン ・バスが少ない、行きたい所へ行けない 	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯があって明るい ・西方小の校長先生の安全対策への取組みが早くとてもありがたい ・自転車で移動しやすい、子どもも自転車で遊びに行ける

≪B グループの意見≫目標①地区住民が一体となり、活発に交流できる場や組織づくり

① 地区の強みと弱みについて

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
交流（拠点）	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなグラウンド付きの公園が無い 	<ul style="list-style-type: none"> ・大相模が都会になった ・イオンがある（様々なイベントをやっている） ・近くに新しいお店ができて便利 ・サロン（子育て、ふれあい etc） ・コミ協等によるイベントが沢山ある ・年間を通して様々なイベントがあり、地域の方々が協力的に子供達に活動の場を設けてくれている ・大相模まつりの伝統 ・色々な行事や催しごとがあるのは良いが一部の人での参加が多いと思う ・地区のスポレクやコミ協などの組織のつながりが良い ・団結力 ・中央大会における選手のつながり、協力が良い ・遊びに行く場所ができた
自治会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入世帯が減っている ・昔より自治会に参加しない人が増えてきた ・その行事に参加している人のまとまりはあると思いますが、参加してない人は何をやっているかわからない人がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動が良い（活発） ・大相模の自治会は、古くからの交流が多い
子ども若者	<ul style="list-style-type: none"> ・レイクタウンは地区内の学区と違う地区の学区があるが、違う学区との交流がない ・子どもが多い地区と少ない地区が分かれている ・若年層の交流の場が無い 	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校三校のおやじの会の連携が強く、常に協力できる体制にある
新しい住民	<ul style="list-style-type: none"> ・レイクタウンの方たちとどういう風にコミュニティを作っているかわからない ・新しい町との交流が少ない ・新しく引っ越しされてきたレイクタウ 	<ul style="list-style-type: none"> ・レイクタウンなどができて人口増加があり、人が多く活気があることに強みがある

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
	<p>ン住民の方々との交流が少ないように感じる</p> <ul style="list-style-type: none">・レイクタウンの町はできたばかりなのでまだ交流が少ない・新しい所と活動が2分化してるみたい・逆に人口増加による新しい人たちのコミュニケーションがどうとれているか？心配なところもある	

《B グループの意見》目標③水と緑や古くからの歴史・文化を重視した魅力的なまちづくり

② 地区の強みと弱みについて

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
イベント		<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼりフェスタ ・八坂神社まつり
歴史・資源		<ul style="list-style-type: none"> ・神社、仏閣が多い ・河川沿いに屋敷林などの緑がある ・大聖寺、徳川家康の布団 ・大相模不動尊等歴史大事にする ・伊南理神社
歴史・伝承		<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協で伝統文化部会（有）、その中で色々伝統を作りつつある ・コミ協の伝統文化部会の活動がある（こいのぼりフェスタ、ひなまつりなど ・大相模は、古くから歴史の有る町と新しいレイクタウンとの融合が有りうまくできればすばらしい町づくりにつながると思います
緑の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地が増えている ・屋敷林などの緑を守ることは、お金がかかる ・田園地が減った？ 	
まちなみ	<ul style="list-style-type: none"> ・景観が良くなったがあまり有効活用がされていない、自分が知らないだけかも 	<ul style="list-style-type: none"> ・池が出来た事によって景観がよくなった ・レイクタウン街なみがキレイである
水の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・水をうまく利用する ・中川の河川敷は緑が多いけど、整備されてなくて、何が住んでるかわからない ・放水訓練の場がなくなった 	

第3回大相模地区まちづくり会議の記録

会議名	第3回大相模地区まちづくり会議
開催日時	令和元年9月18日(水) 19時30分～21時20分
参加者数	17人
事務局	政策課：濱野副課長、荒井主事 都市計画課：北村副課長、佐田主幹 市民活動支援課：森下主事 大相模地区センター・公民館：松崎所長 ランドブレイン：石村氏、中原氏
議事	1 開会 2 あいさつ 3 議事 （1）グループワーク 「将来のまちづくりの目標実現に向けた取組」 ① 「自分たちでできる取組」と「支援が必要な取組」の抽出 ② 「すぐにできる取組」と「時間がかかる取組」の整理 4 その他 5 閉会
質疑応答	なし

■ワークショップ「自分たちでできる取組」と「支援してほしいこと」の抽出

目指したいまち：(仮) 目標①：地区住民が一体となり、活発に交流できる場や組織づくり

＜A グループの意見＞

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
<p>活動連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レイクタウン地区全体での夏祭りの開催 ・地域の住民が一体となって1つのことを応援するようなイベント、パブリックビューイング的な取組みの実施 ・自治会内にスポーツや趣味の組織を立ち上げる。 ・自治会の加入を働きかける。 ・レイクタウンにおける自治会の設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・大相模まつりの場所がせまくなっている。広い場所を提供してほしい。 ・自治会への助成金の充実
<p>高齢者支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多いので自治会でできるものを考えて、今はグラウンドゴルフで楽しんでいる。 ・高齢化が進む中で地域における課題（高齢者の行動に対する苦情が自治会内で多くなっているなど）が新たに発生。近所付き合いのためにも自治会への加入促進が必要である。 ・高齢者の買い物を支援してほしい。車もない、足も不自由。 ・一人暮らしの高齢者の安否確認の方法を考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者（元気）には月一回会食（1人500円社協から）があるのに、元気でない高齢者の支援はどうなっているのか？→タクシー券など
<p>子ども若者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の保護者たちで、子供会の加入。併せて、自治会への加入を推進する。 ・コミ協内でも高齢化が進み草むしり等の体力があるものは難しくなっている。 ・若い人の多い団体（スポレク）との連携、中学生などの参加(多世代交流事業の検討) ・自治会で高齢者と0歳～3歳の子どもと楽しもうと、3か月に1回活動している。 	

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
<p>情報 発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会に加入していない方も多いため、強制加入ではないが、自治会が地域に貢献し、どのような活動をしているのか知ってほしい。 ・自治会会報を作る。 ・いろいろな行事で3校が協力して行っているため、そのことをPTA活動にかかわっている方だけでなく、その他の方にももっと知ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の出前講座を自治会単位で行う（会報の作り方など）。
<p>地区の つながり 学校との つながり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事日程の地域での調整 ・学校の行事と地域の行事は重ならないようにしてほしい。 ・地区体育祭の競技の中で、子供と大人が参加するものがあるが、もう少し学校とクラブに協力してもらい、盛り上げてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事に高齢者の方は参加したいけれど、学校のトイレは和式トイレである。洋式トイレが必要。 ・学区の見直し
<p>自然・公園</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山が見える場所（夕日も見える場所）もまだたくさんあるので写真や絵などイベントを行う。 ・写真クラブとの連携 ・レイクタウン湖畔の森公園のホタルイベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い地域として確立するため、大規模公園の整備の必要性がある。 ・大成町公園の早期整備 ・大成町は大きい公園がない。 ・カラス、ムクドリ駆除 ・水と緑の町だが、子供達は川に近づくことを禁止されているので親水公園のようなものがあると良い。

《Bグループの意見》

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
自治会活動の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会のメリットを示す。 ・普段のあいさつによってつながりをつくる。 ・災害時の助け合い ・スポーツの交流、趣味の交流（釣り、将棋、囲碁など） ・自治会加入者をまず増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会、子ども会 ・行政の窓口で自治会加入を促す。 ・地域の自治会のつながり ・自治会の加入の促進 ・世代間の交流の場を増やす。 ・となり近所とのつながりを強くする。
連携		<ul style="list-style-type: none"> ・スポンサー企業とのつながり（コミ協カレンダーを作るときの支援）
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協カレンダーをイベント情報の発信に使う。 ・デジタルサイネージによる情報発信 ・情報を共有して旧地区と新地区のつながりをつくる。 ・イベント・活動は多いので今後も継続・活動できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会掲示板の活用 ・レイクタウンの新しい住民の方々に大相模地区のイベントの周知、活動を促す。 ・ネットではない発信の仕方（地元感！）
地域資源の活用		<ul style="list-style-type: none"> ・調節池の活用 ・手軽なボート ・レイクタウンで渡し船を行う。 ・旧中村家住宅のイベント ・寺社の行事 ・大聖寺の節分
活動		<ul style="list-style-type: none"> ・花火、レイクタウンで ・大きなグラウンド公園の整備を行政にお願いしたい。
子ども若者		<ul style="list-style-type: none"> ・今住んでいる人たちの子供も住んでいける町づくり ・2世帯住宅に補助金を！ ・人、子どもが減らないまちづくり

目指したいまち：(仮) 目標②：快適に暮らせる安全・安心な生活環境づくり

＜Aグループの意見＞

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
<p>防災</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の際に自力では動けない方がいるお宅は、マグネット等でお知らせをドアに貼る。 ・避難所の情報発信 ・自治会等の防災訓練に半強制的に参加させる（一世帯に1人等）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所を確保する。
<p>防犯</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいサロンにPTAとして参加し、子ども達の見守りをお願いした、防犯の帽子を配る。 ・登下校を見守る方、犬の散歩のついでに、松伏町の「わんわんパトロール」のように何かのついでにパトロールを行う。 ・声かけ、あいさつで犯罪を防止する。 ・夫人防火クラブによる夜の見回り「火の用心」に、たくさんの人に参加してもらえるようにする。 ・中学生・高校生による、ゴミ拾いなどの環境美化運動を進める。 ・時間の取れる元気な高齢者で、通学路のパトロールを行う。 ・犯罪者を誘引するような空家の対策 ・防犯パトロール ・中学生の職場体験があるように教育現場から中学生による小学生の通学路見守り隊を作る。 ・中学生が地域の高齢者の見学が充実しているがより多くの中学生が参加してもらおう。（登録を学校が支援している）。 ・住民のつながりで犯罪が起こりにくい地域にする（看板や自転車の見回り隊強化）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草だらけの場所をなくしてほしい（中川の土手）。 ・パトロールに使用する、着衣等を行政で支援する。 ・夜、点灯するライトを各家庭に1つ配布、センサーライトの設置 ・東埼玉道路中央は草が伸び放題で見えづらく危険である。 ・自転車につける防犯プレートの枚数が足りずに配布できない。 ・道路照明灯を点検し、見直しや設置を行う。
<p>交通</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーバス運営、各自治会経由で駅や病院まで行けるようにする。 ・大相模川柳の地区に、包括支援センターまでのバスがあると良い。 ・免許証返納での得られるサービスを増やす。 ・70歳以上の方へのバスのフリーパス券の配布。 ・フタのない側溝にフタをつけるか、フェンスを立てる。 ・東埼玉道路の早期開通

目指したいまち：(仮) 目標③：水と緑や古くからの歴史・文化を重視した魅力的なまちづくり

《Bグループの意見》

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
歴史・文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもみこし ・大人みこし ・こいのぼりフェスティバルなどのイベントを現状の規模で維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺社を活用したイベント ・鳥居をレイクタウンに
水辺空間	<ul style="list-style-type: none"> ・レイクタウン湖畔の森公園のホタルイベントの開催 ・地域で調節池を使いたい。 ・屋形船 ・調節池で手作りボートレース ・子どもが水辺と触れ合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調節池の桜 ・元荒川でカヌーに乗れるようにする。 ・レイクタウンの池で魚釣り。マナーを守れば魚がいるのはOK。 ・こいのぼりフェスティバル ・レイクタウンの池を常に浄化、きれいにしておく。
緑	<ul style="list-style-type: none"> ・農地を管理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街なみづくりのルールづくり ・屋敷林の管理 ・越谷の木であるケヤキ（シンボルツリー）を植える。 ・市民農園ができるようにする。 ・大きな古代ハスを再び植える。 ・農地の活用。使いたい人が使えるようにする。

第 4 回大相模地区まちづくり会議の記録

会議名	第 4 回大相模地区まちづくり会議
開催日時	令和元年 10 月 23 日（水） 19 時 30 分～20 時 15 分
参加者数	14 人
事務局	<p>政策課：濱野副課長、荒井主事</p> <p>都市計画課：田中副参事(兼)課長、北村副課長、佐田主幹</p> <p>市民活動支援課：森下主事</p> <p>大相模地区センター・公民館：松崎所長</p> <p>ランドブレイン：中原氏</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 提言書（案）について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 将来像の見直しについて</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
質疑応答	<p>(1) 提言書（案）について</p> <p style="padding-left: 40px;">なし</p> <p>(2) 将来像の見直しについて</p> <p style="padding-left: 40px;">なし</p> <p>4 その他</p> <p>委員：SDG s の取組みを各地区で推進していくことはないのか。</p> <p>事務局：SDG s については、総合振興計画の冒頭と市が行う施策の中に盛り込んでいく。</p> <p style="padding-left: 40px;">また、この詳しい内容については、総合振興計画策定後、皆様にもご説明する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>